

## 2025年度 第1回町田市指定管理者管理運営状況評価委員会 議事要旨

開催日時：2025年9月29日（月）13：00～14：35

開催場所：町田市庁舎2階 会議室2-2

出席者：（委員長）前田 成東（委員）神山 和美、小林 大祐、加藤 暢一

傍聴者：なし

説明者：公園緑地課4名

事務局：総務課4名

### 1 開会

事務局から検証を行う施設や本委員会の進め方などについて説明した。

### 2 「鶴間公園」評価結果検証

#### （1）所管課説明

施設所管課である公園緑地課担当者から、「鶴間公園」の2024年度「公の施設の指定管理者管理運営状況評価結果」（以下「評価表」という。）について説明した。

#### （2）ヒアリング

神山委員）指定管理者の年度事業報告書によれば、自主事業の総合スポーツスクール事業を委託していた企業が、自主事業利用者32名分の個人情報を出したとの記載がある。具体的にはどのような個人情報が流出したのか。

市担当者）自主事業であるスポーツスクールを利用していた方32名分の、氏名、住所、口座情報・電話番号が流出した。

この事業は自主事業として実施しているもので、業務委託先には、利用者の募集から会員の管理、講座運営まで全て業務委託をしていた。個人情報流出の事故発生以降は、講師派遣のみを業務委託とし、会員の管理や収支管理等は指定管理者が行うことで、個人情報を業務委託先に渡さない対応をしている。

神山委員）極めて重要な個人情報が流出したと認識している。

評価表の「6. 業務履行状況の確認」の「情報公開・個人情報保護」の項目について、要求水準について確認がとれており、また、今回の情報漏洩後に適切な対応・報告がされたからといって、履行状況を「適」と判断するのは、事故の重大性を考えれば違和感があり、整合が取れていないと思われるため、整理していただきたい。

小林委員）「6. 業務履行状況の確認」の「平等利用の確保」の項目について、履行状況には、現地調査と年度事業報告書で確認したとあるが、内容をそれぞれ教えていただきたい。報告書については、どの部分で確認したのかも教えていただきたい。

市担当者) 報告書として、指定管理者から「事業報告書」、「収支報告書」、「年度事業報告書『2024年度』」を受け取っている。そのうち、「年度事業報告書『2024年度』」の3ページ目「利用機会の平等性の確保」の部分から、予約システム「ペガサス」が正しく稼働していること、また、現地調査にて当該システムで運用されていること、利用料金が条例に基づき収入されていることを確認した。収支報告書に記載の利用者数から、条例上定められている利用料金以上の収入をしていないことも確認している。

小林委員) 利用時間や休館日などについてはどうか。

市担当者) 施設稼働時間も、自主事業の利用時間を含め、現地調査で確認している。

小林委員) 報告書のどこに記載があるのか。

市担当者) 「年度事業報告書『2024年度』」の89ページ「経営視点に立った公園運営への取り組み」の「有料施設の料金設定」で営業時間や料金の確認ができる。

小林委員) 「年度事業報告書『2024年度』」について、計画と報告が並列で記載されているようにも見受けられ、実際に実施された内容が分かりづらいが、「年度事業報告書『2024年度』」に記載されている内容は、実際に実施されたものなのか。

市担当者) 上段に記載している内容が計画、下段に記載している内容が報告である。

小林委員) 報告書には、報告のみを記載するようにはしていただきたい。

市担当者) 2025年度分から修正するよう、公園緑地課から指導済みである。

小林委員) 「6. 業務履行状況の確認」の「要望対応」の「要望の報告・記録」項目について、「すべて市に報告している」とあるが、報告書のどこを見ることで分かるのか。また、「年度事業報告書『2024年度』」の8ページには「必要に応じて報告を行う」となっているので、報告していないものもあるのではないか。

市担当者) 要望の報告は、「苦情・要望受付簿」にて確認している。1件の要望に対して、やり取りは複数回発生しているが、要望の件数としては資料に添付している13件が全てである。

小林委員) 「6. 業務履行状況確認」の「要望対応」の「要望および対応先の公表」の項目に関して、要求水準に「対応策を公表し」とあるが、公表していることは何らかの資料で確認したか。

市担当者) 事務の受付にある掲示板で、要望に対する回答を掲示していることは現地調査で確認したが、すべての要望を公表しているかの確認は取れていない。

小林委員) 要望と対応の公表について、漏れなく確認いただきたい。

小林委員)「労働条件チェックシート」の「⑩労働基準監督署から是正勧告を受けていないか」について、「チェック書類」として指定されている「厚生労働省のホームページ」で確認しているか。

市担当者)厚生労働省のホームページ、及び指定管理者へのヒアリングで確認している。

小林委員)モニタリングの確認内容を正確に記録するため、チェック記録については、確認した書類等を漏れなく記載いただきたい。

加藤委員)「会計・経理実施状況チェックシート」の「⑪施設の管理運営に関する収支の専用口座があるか」について、結果がNGとなっている。NGと判断した際の管理状況と現時点の管理状況を説明していただきたい。

市担当者)NGと判断した2024年度は、指定管理業務と自主事業の収支が同一口座で管理されていた。2025年度からは分けて管理しており、問題ない管理体制に改善されたと認識している。

加藤委員)「会計・経理実施状況チェックシート」に関して、所管課として他に気になる点はあるか。

市担当者)その他は、特に問題ないと判断している。

加藤委員)財務諸表について、単位の記載がない団体があるため、修正いただくよう指導していただきたい。また、同団体については、完成工事原価「IV経費」の内訳に給与手当が含まれているが、給与手当は、通常、人件費に含まれるものだと考える。理由を確認いただき、誤りであれば、内訳からは削除いただくよう指導していただきたい。

前田委員長)「6. 業務履行状況の確認」の「情報公開・個人情報保護」の「個人情報保護」の項目について、自主事業の委託先による重大な個人情報流出事故が起きたことを踏まえて、「適」とすることについて再考いただきたい。

市担当者)いただいたご意見を踏まえて再度検討する。

前田委員長)「4. 総合評価及び所見」の総合評価がC(良好ではない)となっているが、所管課総合所見には良好ではない理由が明記されていないように感じる。

市担当者)事務局としては、「所管課総合所見」に個人情報流出の記載があり、この記載をもってCの理由を記載していると考えていた。

前田委員長)Cの理由が分かりづらいため、記載を修正いただきたい。

前田委員長)「6. 業務履行状況の確認」の「危機管理」の「災害等緊急時の体制」について、現地調査は行っているか。

市担当者)2025年3月3日に現地調査にてマニュアルを確認している。

前田委員長) 利用者アンケート調査について、回収率目標100%に対し、実績100%となっている。どういった工夫を行った結果なのか。

市担当者) 指定管理者がその場で記載を依頼し、了承された方のみ配布・回収している。

前田委員長) 拒否された方には、そもそも配布していないため配布数には含めていないということか。正しい回収率の出し方なのか疑問であるが、事務局の考えも確認したい。

市担当者) 拒否された人数のカウントはしていないため、実際に配布した枚数を分母に算出している。

事務局) 鶴間公園については、従来から同様の算出方法だったと思われるが、ご指摘の通り、回収率を算出する際の趣旨には沿っていないものとする。

### (3) 委員長総括

前田委員長)

神山委員からは、個人情報漏洩の事案は重大であることから、「6. 業務履行状況の確認」の「業務履行状況の確認結果」が「適」となっており整合が取れていないと思われるため、精査していただきたいと意見があった。

小林委員からは、「年度事業報告書」の記載について、計画と報告が並列で記載されていて分かりづらいため、実際に実施した事業や取組を明確にするため、報告書には報告のみを記載する等、記載方法を検討するよう指導していただきたい。「6. 業務履行状況の確認」の「要望対応」の項目について、全ての要望に対して対応策を公表しているか把握していないとのことであったため、対応策の公表状況を正確に把握していただきたい。「労働条件チェックシート」について、モニタリングの確認内容を正確に記録するため、チェック記録については、確認した書類等を漏れなく記載していただきたいと意見があった。

加藤委員からは、共同事業体の構成団体である団体の財務諸表について、金額の単位の記載がなく、また、給与手当を経費に含んでいることから、理由を確認したうえで、適切に財務諸表を作成するよう指導していただきたいと意見があった。

私からは、「6. 業務履行状況の確認」の「業務履行状況の確認結果」が「適」である点について、個人情報漏洩の事案が重大さを考えれば整合が取れていないため、記載を精査していただきたい。また、「4. 総合評価及び所見」について、総合評価がC評価となった理由が明確に記載されていないため、外部の人が見ても分かるように記載を修正していただきたい。「6. 業務履行状況の確認」の「災害等緊急時の体制」の項目について、履行状況の確認にあたっては現地確認をしたとのことであったため、何でどのように確認したのかを漏れなく記載していただきたい。利用者アンケート調査については、アンケートを手渡ししており、渡す際に断られた人数を数えていないことから回収率は100%になるとのことであったが、回収率を把握する趣旨を踏まえて、回収率の算出方法等について検討していただきたいとの意見を申し上げる。

### 3 「町田中央公園外4施設グループ」評価結果検証

#### (1) 所管課説明

施設所管課である公園緑地課担当者から、「町田中央公園外4施設グループ」の2024年度「公の施設の指定管理者管理運営状況評価結果」（以下「評価表」という。）について説明した。

#### (2) ヒアリング

神山委員) 評価表の「6. 業務履行状況の確認」について、鶴間公園とは項目が異なり「要望対応」の項目がない。「要望対応」の項目は、どの公園施設でもあって然るべきものだと考えるが、外している理由を教えてください。

市担当者) 公園施設として重要な項目であると認識はしているものの、町田中央公園外4施設グループは、主要施設がスポーツ施設であることもあり、安全面を重視した項目を設定している。

神山委員) スポーツ施設が存在する公園と、単なる公園では重視する項目が異なることも理解できるが、「要望対応」の項目についても業務履行状況の項目に含めることを検討していただきたい。

神山委員) 利用者アンケート調査の集計結果について、未記入数が目立つ設問がある。全ての項目で回答するのは難しいのかもしれないが、選択肢を見直してより多くの方に回答いただけるよう、指定管理者に指導していただきたい。

小林委員) 指定管理者から提出された「年度事業報告書」に「管理運営状況評価に係る自己評価」のページがあり、「別日程にて提出致します」との記載があるが、提出されているか。また、今回の提出資料に含まれているのか。

市担当者) 「事業進捗確認表」という形で提出を受けているが、提出資料には含んでいない。

小林委員) 「6. 業務履行状況の確認」については、「履行状況」の欄に年度事業報告書で確認した旨の記載があるが、実際に提出されている「年度事業報告書」では確認できない項目がある。それらの項目が「事業進捗確認表」での確認ということか。

市担当者) その通りである。

小林委員) 「事業進捗確認表」が履行状況を確認した根拠資料であるならば、それらも町田市指定管理者管理運営状況評価委員会の提出資料に含めていただきたい。

小林委員) 「2024年度事業計画書」について、選考時に提出された5年間の計画内容がそのまま記載されているように見受けられる。年度事業計画書は、本来、当該年度の実施計画を記載するものであるため、選定時の提案をそのま

ま記載するのではなく、当該年度に実際に実施する内容を記載するよう、指導していただきたい。

市担当者)「2024年度事業計画書」は、選考時の事業計画書と同様の事業が記載されている。指定管理者に確認したところ、今後の取り組みが漏れなく行われるようにするためにそのように記載しているとのことであった。所管課としても、該当年度の実施内容を記載するよう指導を行い、2025年度の事業計画書については是正された内容となっている。

小林委員)「労働条件チェックシート」の着眼点⑨「採用時及び年1回、定期健康診断を行っているか」、及び⑩「労働基準監督賞から是正勧告を受けていないか」のチェック記録の記載について、「チェック書類」として定めている資料等による確認をしたかどうか記載がないが、それぞれ確認しているか。

市担当者)着眼点⑨について、一つの構成団体については、費用が発生していないため、それに準ずる資料にて確認している。また、別の構成団体においては、ヒアリングのみの確認で領収書については確認していない。着眼点⑩についてはホームページで確認している。

小林委員)モニタリングにおいては、状況を正確に把握するため、ヒアリングだけではなく現物(領収書等)での確認を行っていただきたい。また、確認した内容や根拠資料については、チェック記録に明記していただきたい。

加藤委員)「会計・経理実施状況チェックシート」の着眼点⑪「施設の管理運営に関する収支の専用の口座があるか」について、確認の結果が「NG」となっているが、指定管理業務と自主事業の経費が同一口座を利用していたということか。

市担当者)その通りである。

加藤委員)現在は改善されている状況か。

市担当者)代表企業と調整中であり、対応は完了していない。

加藤委員)9月は中間決算時期でもあるので、区分経理がされているか確認をしていただきたい。

加藤委員)「会計・経理実施状況チェックシート」着眼点⑫「預金の管理は適切か」についても、確認の結果が「NG」となっている。チェック記録には、収支を会社独自のシステムで管理しているとあるが、代表企業の会計システム内で記帳しているということか。

市担当者)その通りである。指定管理者名義の口座に指定管理料が入金されたのち、代表企業の収支として計上されている。

加藤委員)代表企業の独自会計システムの中では、指定管理事業と法人事業の会計が明確に区分されているのか。

市担当者)現預金の管理は、法人として受託している指定管理業務全体としての専用口

座内で管理されているが、会計上の区分はきちんと分けていると聞いている。

加藤委員)「会社独自の会計システムと専用口座で管理しているため、町田中央グループ単独での現金等の実在性は帳簿等では確認できず」とある。通常は、月末の残高について、帳簿残高と預金通帳、現金の残高を照合するはずであるが、それは実施しているのか。

市担当者) 法人全体として受託している全ての指定管理業務の合計残高の確認は行っている。しかし、町田市の指定管理業務の残高については、代表企業側のコンプライアンス上の事情から、通帳等の証跡を確認することができず、ヒアリングでの確認となっている。

加藤委員) 法律でモニタリングをすることになっていないのか。

市担当者) 指定管理者と町田市との協定書で規定しているものである。

加藤委員) 指定管理者となる条件として、モニタリングを受けることも了解済みで指定されているはずである。協定書の規定に基づいた要求をしたほうがよい。

市担当者) モニタリングのNG項目については、2025年度の半期早々に確認することとしているため、それと併せて本件も協議を行うこととする。

加藤委員) 代表団体の財政状況について、2021年3月期のコロナ時期に大きな赤字となっている。2025年3月期から少しずつ改善されているが、指定管理業務を安定して継続実施をしてもらうため、注視いただく必要があると考える。

前田委員長)「6. 業務の履行状況」の「効率的で安全・安心な維持管理」の項目について、枯れ木の伐採を確認した旨の記載があるが、片付けや廃棄、有効活用等の伐採後の対応を現地で確認しているか。

市担当者) 履行状況に記載はしていないが、2025年3月5日に実施した現地調査の際に枯れ木の対応中だったため、併せて状況を確認した。実施前後の枯れ木の状況については、月次報告書にて写真付きによる実施報告を受けて確認している。場合によっては市職員の立ち合いの元、伐採対応することもあるので、状況については把握している。

### (3) 委員長総括

前田委員長)

神山委員からは、「6. 業務履行状況の確認」において「要望対応」の項目が設定されていないため、新たに項目を設けることを検討していただきたい。利用者アンケート調査に未記入が散見されるため、未記入数が改善されるよう、アンケートの設計を見直していただきたいと意見があった。

小林委員からは、「6. 業務履行状況の確認」において「年度事業報告書」以外の資料を根拠に確認されている項目があるため、確認根拠となる資料については、町田市指

定管理者管理運営状況評価委員会の資料として提出いただきたい。年度計画書が選考時の計画書と同じ内容となっているため、当該年度に実施する内容を記載した計画書とするよう指導していただきたい。労働条件モニタリングの確認においては、ヒアリングだけでなく、領収書などの現物で状況確認をいただき、かつ、チェック記録に確認した書類を明記いただきたいと意見があった。

加藤委員からは、「会計・経理実施状況チェックシート」でNGとなっている項目について、指定管理者に確認の上、改善を図っていただきたい。また、代表企業側の問題で現金の实在性を確認できなかったとのことだが、協定書に基づいたモニタリングであることから、確認するようしていただきたい。代表団体は、コロナ以降赤字が大きくなっているため、指定管理業務を安定的に継続して行ってもらうためにも、今後の状況について注視していただきたいと意見があった。

私からは、「4. 総合評価及び所見」について、総合評価がC評価となった理由が明確に記載されていないため、外部の人が見ても分かるように記載を修正していただきたい。「年度事業報告書」について、目次がなく分かりづらいため、毎年度の確認を正確に行うためにも、体系的な資料とするよう指導していただきたいとの意見を申し上げる。

## 6 閉 会